



令和4年4月1日発行
第220号
 発行所
綾部市森林組合
 綾部市宮代町前田20番地5
 TEL 42-1035(代)
 43-0260 (井倉販売所)
 印刷所 株式会社オカムラ

林業こよみ

- ◆雪起こし
- ◆枝打ち
- ◆間伐、除伐
- ◆しいたけ原木の管理



▲角山組合長 開会挨拶



▲柏原議長 議事進行風景



▲白猪総務委員長 閉会挨拶

第55回通常総代会を開催

第55回通常総代会を3月26日(土)、綾部市林業センター大会議室において総代各位173名出席(書面出席166名)のもと、本年も昨年、一昨年同様新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による議決権の行使を優先するとともに、ご来賓の出席を断念するなど開催内容・開催規模を縮小し、開催を致しました。はじめに角山代表理事組合長が開会に当たり挨拶を述べ、議長に東八田地区の総代 柏原明宏氏を選任して議事に入り、第1号議案から第13号議案まで慎重審議の上、原案どおり承認され、第55回通常総代会を終了致しました。

なお、本年は、役員の改選期でありますので、第20期の役員を2ページで紹介させて頂きましたので、御清覧の上、相変わりを合わせぬご協力、ご支援のほどお願い申し上げます。

第20期役員について

第55回通常総代会において、役員改選（理事14名、監事3名）があり、原案どおり承認されました。総代会終了後、理事会を開催し役員の執行体制が左記のとおり決定しましたので、ご報告申し上げます。

代表理事組合長	角山 宏
代表理事副組合長	渡邊 光文
理事	大槻 稔（総務委員長）
理事	梅原 誠（総務委員）
理事	辻井 邦夫（総務委員）
理事	佐々木幸作（販売委員長）
理事	由良 茂文（販売委員）
理事	由良 秀明（販売委員）
理事	奥代 隆二（販売委員）
理事	木下 泰洋（森林整備委員長）
理事	安積 將明（森林整備委員）
理事	川端 勇夫（森林整備委員）
理事	西川 卓男（森林整備委員）
理事	熊内 久志（森林整備委員）
代表監事	能勢 康司
監事	伊藤 利信
監事	芦谷 和明

これから3年間、組合員の皆様には大変お世話になりますが、よろしくお願ひします。



第20期役員

後列左から 西川卓男 理事、奥代隆二 理事、由良秀明 理事、伊藤利信 監事、川端勇夫 理事、
芦谷和明 監事、熊内久志 理事、由良茂文 理事
前列左から 梅原 誠 理事、木下泰洋 理事（森林整備委員長）、大槻 稔 理事（総務委員長）、
渡邊光文 代表理事副組合長、角山 宏 代表理事組合長、能勢康司 代表監事、
佐々木幸作 理事（販売委員長）、辻井邦夫 理事、安積將明 理事

第55回通常総代会

ごあいさつ

代表理事組合長 角山 宏



開会にあたりまして、組合を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

今年の冬は近年にない数年に一度の豪雪に見舞われるなど大変厳しい冬でしたが、3月に入りようやく桜の開花の便りが届き始め桜花爛漫の良き季節となつてまいりました本日、綾部市森林組合第55回通常総代会を開催しましたところ、総代の皆様には何かとご多用の中ご出席をいただき厚く御礼申し上げます。

また、平素は、組合の事業推進におきまして、格別のご支援、ご協力を賜っておりますことを、この場をお借りして高所からですが厚く御礼申し上げます。

一方、ロシアのウクライナへの軍事侵攻による悲惨な現実が、マスコミ等で毎日報じられています。罪のない多くの一般市民の命が失われていることに深い悲しみを感じますとともに、一日も早く事態が鎮静化され、平和で平穏な日常が戻ることをお祈りするところです。

さて、昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、年明け早々に首都圏を対象とした緊急事態宣言が発令されて以降、対象地域の拡大や縮小、期間の延長を繰り返して、年末を迎えてようやく明るい兆しが見え始めたと思われましたが、年明けから新たな変異株の出現により、さらに感染者が急速に増加し、京都府におきましても1月27日からまん延防止等重点措置が適用されたところです。最近、感染者数の減少傾向にあり少し落ち着きつつありますが、人の動きが激しくなる年度末を迎え、まだまだ予断を許さない状況が続いております。

通常総代会の開催におきましても、開催通知にも記載させていただきように、感染拡大防止と

総代の皆様の安全確保を最優先することとし、綾部市長様をはじめご来賓のご出席を断念するとともに、総代の皆様には総代会へのご出席をあえて求めずに、積極的に書面による議決権の行使をお願いさせていただくなど、開催内容及び開催規模等を縮小して開催し、感染防止に努めることにしたところです。

総代の皆様には、何とぞご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、林業界におきましても、昨年はコロナ禍による世界的な木材需要の変動により、特に素材生産業者や流通事業者にとっては試練の1年となりました。

しかし、一方では、改正森林組合法の施行や、新たな森林・林業基本計画が閣議決定されるなど、「新しい林業」を見据えた、森林・林業を活性化するための枠組みが強化された1年でもありました。

私たちの森林組合系統に取りましても、令和4年度から新たな森林組合系統運動「Forestビジョン2030」がスタートいたします。

組合の目指すべき姿と実現に向けた今後10年後の取組内容等の計画を策定し、その計画の達成に向けて検証を重ねていくこととなります。

当組合の目指すべき姿は、脱炭素社会を現実のものにするため、森林整備活動を通して、森林の持つ公益的機能を維持・増進を図るなど、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献していくこととしております。

森林・林業を取り巻く状況は引き続き大変厳しいものがありますが、森林組合法で定められた公益的な機能を有する森林組合として、引き続き、地域林業の担い手としての自覚の下、適正な森林整備に取り組むほか、組合運営においては、業務改善や事務の効率化などコスト意識を高め、堅実な組合運営に

努めていくことが極めて重要となっております。昨年は、業務改善と事務の効率化を更に進めるため、賦課金の徴収を廃止するとともに、総代定数を森林組合法で定められた下限まで削減させていただいたところです。

また、組合の喫緊の課題であります人材の確保の点につきましては、昨年、林業大学の卒業生1名を含む計3名を現場作業員として採用させていただくことができることと、この4月から新たに地元の高校卒業生1名を組合職員として採用することとなっております。

しかしながら、1昨年と昨年に林業大学卒業生を現場作業員として3名採用した中で、2名の作業員が昨年度自己都合退職するなど、組合業務への定着の難しさを改めて痛感したところです。

今後とも、引き続き人材確保に向け取り組んでまいりたく考えておりますので、総代の皆様をはじめ行政・関係団体の皆様方のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、令和3年度におきましては、事業計画達成に向け各種事業の確保や、経営基盤強化に向け取り組んでまいりましたが、年末年始の近年にない豪雪により事業の停滞をきたし、令和3年度決算を大変心配していたところですが、職員や作業班の懸命の努力によりまして、大きな損失金を出すことなく、最終的に僅かではあります。が当期剰余金509千円を計上し令和3年度を締めくくることができました。

ここに、関係機関から賜りましたご指導と組合員の皆様のご支援、ご協力を改めて厚く御礼申し上げます。

総代の皆様方には、本日ご提案をしております13議案につきまして、ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

今後とも、令和4年度事業計画の達成に向け、役員一同一層努力し、組合員の皆様にお応えできる事業展開となるよう努めてまいりますことをお誓い申し上げます、通常総代会の開催にあたってのご挨拶とさせていただきます。

貸借対照表

令和4年1月31日現在

(単位：円)

〈資産の部〉

〈負債及び純資産の部〉

科 目		内 訳	合 計	科 目		内 訳	合 計
1. 流動資産				1. 流動負債			
現 金			225,524	受託販売預り金			0
預 金			135,820,750	買 掛 金			562,975
受 取 手 形 金	0		0	販売買掛金	337,425		
貸倒引当金	0		0	購買買掛金	225,550		
売 掛 金			5,397,387	短期借入金			0
販売売掛金	4,276,186			未 払 金			14,628,080
購買売掛金	1,155,601			事業未払金	3,505,100		
貸倒引当金	△34,400			一般未払金	11,122,980		
未 収 金			23,333,594	前 受 金			693,250
事業未収金	22,648,877			預 り 金			395,539
一般未収金	834,017			森林整備補助金預り金			0
貸倒引当金	△149,300			仮 受 金			0
棚卸資産			4,799,581	預り消費税			0
販売商品	328,905			出資配当預り金			2,305,716
購買商品	4,470,676			未払消費税			3,244,652
差入保証金			0				
立 替 金			3,575,062	流動負債合計			21,830,212
林産立替金	0						
一般立替金	425,012			2. 固定負債			
森林整備立替金	3,150,050			農林漁業資金借入金			0
未収補助金			22,630,000	(1) 取得借入金	0		
仮 払 金			5,000	(2) 造林借入金	0		
退職資金			5,730,369	(3) 林道借入金	0		
				(4) 林経借入金	0		
				(5) 伐調借入金	0		
流動資産合計			201,517,267	森林担保資金借入金			0
				退職給付引当金			35,111,326
2. 固定資産				固定負債合計			35,111,326
有形固定資産				負債合計			56,941,538
建 物	77,543,314		11,657,090				
減価償却累計額	△65,886,224			(純資産の部)			
機 械 装 置	34,551,583		4,666,675	1. 出 資 金			41,400,800
減価償却累計額	△29,884,908						
車 輜 運 搬 具	28,701,126		648,781	2. 利益剰余金			
減価償却累計額	△28,052,345			法定準備金	49,630,000		
工 器 具 備 品	9,231,719		18,951	施設拡張積立金	36,813,300		
減価償却累計額	△9,212,768			損失補填積立金	102,067,290		188,510,590
土 地			22,594,826	当期末処分剰余金			
森 林				当期剰余金	509,452		
(1) 所有林	11,428,231		24,040,379	前期繰越剰余金	0		509,452
(2) 分収林	12,612,148						
有形固定資産合計			63,626,702	3. 資本準備金			747,028
無形固定資産							
電話加入権	129,462			純 資 産 合 計			231,167,870
ソフトウェア	786,667			負債・純資産合計			288,109,408
無形固定資産合計			916,129				
外部出資							
系統出資金	20,290,000						
系統外出資金	1,642,000						
外部出資合計			21,932,000				
その他の固定資産							
農林漁業資金貸付金	0						
森林担保資金貸付金	0						
貸倒引当金	0						
預 託 金			117,310				
その他の固定資産合計			117,310				
固定資産合計			86,592,141				
資産合計			288,109,408				

損益計算書

(令和3年2月1日から令和4年1月31日まで)

(単位：円)

科 目	小 計	合 計	事 業 区 分			
			指 導	販 売	森林整備	センター管理
I 事業総損益						
1 事業総収益	211,552,122		1,809,463	28,038,450	179,069,546	2,634,663
2 事業総費用	124,140,520		1,093,035	20,129,559	101,321,519	1,596,407
事業総利益		87,411,602	716,428	7,908,891	77,748,027	1,038,256
II 事業損益						
1 人件費	75,193,552		1,966,416	6,767,420	65,794,358	665,358
2 旅費・交通費	582,656		20,393	52,439	509,824	0
3 事務費	1,078,112		37,734	97,030	943,348	0
4 業務費	1,490,372		52,163	134,133	1,304,076	0
5 諸税負担金	1,559,431		54,580	140,349	1,364,502	0
6 施設費	6,514,380		228,003	586,294	5,700,083	0
7 雑費	1,041,101		36,439	93,699	910,963	0
事業管理費計		87,459,604	2,395,728	7,871,364	76,527,154	665,358
事業利益		△48,002	△1,679,300	37,527	1,220,873	372,898
III 経常損益						
1 事業外収益	553,040					
2 事業外費用	0					
事業外損益		553,040				
経常利益		505,038				
IV 特別損益						
1 特別利益	5,032,752					
2 特別損失	5,028,338					
特別損益金		4,414				
当期剰余金		509,452				
当期剰余金		509,452				
前期繰越剰余金		0				
当期未処分剰余金		509,452				



令和3年度 剰余金処分案

(単位：円)

摘 要	内 容	小 計	合 計
I 当期未処分剰余金			
(1) 当期剰余金		509,452	
(2) 前期繰越剰余金		0	509,452
II 剰余金処分量			
(1) 法定準備金	当期剰余金の1/5以上	110,000	110,000
III 次期繰越剰余金			399,452

次期繰越剰余金中、教育情報資金は25,000円とする。

下原自治会 京都府林業士会長 奨励賞受賞!!

京都府林業士会が主催されました地域林業の活性化を目的とした「京の明日につなぐ森林づくりコンクール」にて、下原町自治会が「京都府林業士会長 奨励賞」を受賞され、下原町自治会長の白波瀬秀樹様が代表してお受け取りになりました。

受賞されました下原自治会の森林は、令和2年度に当組合が森林の有する多面的機能の維持・増進を図り、森林環境の保全を整備目標として間伐や樹皮削ぎ防止テープ巻き、路網整備に取り組んだ事業地です。

(施業面積32.16ha、路網整備 8路線 総延長計4,303m)



受賞された下原自治会の森林



表彰状



白波瀬自治会長

京都府立林業大学生を迎えて

2月28日～
3月4日

インターンシップ※受け入れ ※インターンシップとは職業意識の向上を目的として行う林業事業者での就業体験です。

2012年に開校した京都府立林業大学校森林林業科の学生2名をインターンシップで受け入れました。実際の作業を通して学校で日頃行う学習とは違う学び・気づきがあったとの前向きな感想が多く未来の林業担い手に期待が高まります。研修終了後、お礼・感想を寄せて頂いたので紹介します。



京都府立林業大学校
岡元 知也

枝拾いの際は、体力不足もあり、組合の皆様よりも動かせておらず、ご迷惑をおかけしてしまいましたが、それでも親切に気遣ってくださりありがとうございます。

また、竹伐採ではロープを使った安全な倒し方や伐採後の後処理などを教えてくださり大変感謝しております。樹木と違い軽いので、逆に気を使うこともあったので、普段行っている森林での伐採とは、また違った楽しさもありました。

山での歩き方についても、斜めに歩いた方が良いと指摘を受けたので改善していきたいと思っております。



京都府立林業大学校
宗 尚輝

シイタケの菌打ちでは、くずれないホダ木の積み方について学ぶことができ、貴重な経験となりました。また、まき割りでは積み重なった原木の切り方など多くのアドバイスをいただき、広葉樹がよく切れるチェーンの目立て方法などの課題を見つけることができましたので、今後上達できるように努力していきたいと思っております。





職員しいたけ栽培記録



3月に入っても、今年はまだまだ寒い日が続きます。そんな寒い日の休日に組合職員や近所の方々と椎茸の菌打ちをしました。2月の初めごろに伐採した原木を乾かしておき、ちょうど1ヶ月ほどたつたので植菌。

うまく菌がまわるかは、保管場所や温度・湿度にもよりますが、おそらく大丈夫でしょう。



①原木にドリルで穴あけ



③井桁に組んで放置



②菌打ち 小さな子供にも手伝ってもらいました

菌打ちを終えたら、井桁に組んでしばらくは日陰で放置します。すべての作業が終わったら、今年取れた椎茸でバーベキュー。

なかなか外出が出来ないこのご時世ですが、身近にこんな楽しみ方ができるんだと再確認しました。



④バーベキューで採れた椎茸を食味



新入社員の紹介

4月1日より綾部市森林組合の職員として働く事になりましたので、ご紹介させていただきます。



山岡 翔吾(やまおかしょうご)

本年3月に京都府立綾部高等学校を卒業し、当組合の職員として社会人の第一歩を踏み出しました。

職員の一員としてこれから頑張ってお参りますので、宜しくお願い致します。

退職のご挨拶

馬嶋 恒治

定年退職にあたり組合員の皆様へ一言ご挨拶を申し上げます。

私は、昭和55年4月1日に綾部市森林組合の職員として採用され、42年間という長きにわたり勤務させて頂きました。この間、仕事はもとより、人として、社会人としても育てて頂き、組合の諸先輩方、役職員の皆様、現場作業員の皆様のおかげで無事に定年を迎えたことに厚くお礼申し上げます。

私は、採用時は販売係に配属され、先輩と共に搬出された木材をトラックに積み込む作業に従事し、トビの使い方に四苦八苦したことを思い出します。また、当時は木材価格が現在よりも良く、組合員様より木材の伐採の依頼があれば、立木調査を行い、話がまとまると伐採・搬出・木材市場への出荷と忙しい日々を送りました。究極の搬出は、平成の初めごろだったと思いますが、林道の開設に伴い、ヘリコプターによる木材の搬出の玉掛作業の手伝いをしたことです。ヘリコプターの爆音とそれによる強風で作業をしたこと、ヘリコプターの搬出は速く、休む暇もなかったことを思い出します。

その他大きな事業では、舞鶴若狭自動車道、京都縦貫道の綾部管内の立木調査、伐採搬出事業、オムロン工場の建設予定地の立木調査、伐採搬出事業等数々の事業に参加させて頂きました。また、平成24年5月1日からは参事として組合の経営運営にも携わらせて頂きました。大変お世話になりました。

4月からは、綾部市森林組合の嘱託職員として勤務させて頂きますので今後ともよろしくお願いたします。



今年はやります!

4/29(金・祝)
朝9時~夕方4時

春の大感謝祭のお知らせ

例年開催しておりました「感謝祭」を、来る4月29日(金)昭和の日に開催します。
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2年に渡り開催を中止しておりましたが、今年は規模を縮小して、広域農道の位田橋のもとにあります**井倉販売所**にて行います。
時間は、朝9時から夕方4時まで
当日は、チェーンソー、刈払機等を特価にて販売します。また、お手持ちの機械の点検・修理も行います。
その他、鎌、鋸などの林業資材をお買い得の価格で準備しています。
感染予防にご配慮いただき、ぜひお越しください。

今年の感謝祭は
ここでいきます!



林業機械・林業資材
特価商品
あります!

木材端材の
販売

林業機械
修理・点検
目立ても!

マスク着用にご協力
お願いします

来場者の方にプレゼント!!

井倉店で飼っている
メダカが増えてきましたので
少しお譲りします

※数に限りがありますので
ご希望の方はお早めに

容器ご持参
下さい。

井倉販売所

綾部市井倉町南大町5番地1(位田橋南詰)
☎0773-43-0260

営業時間の変更
のお知らせ

4月1日から10月末日まで
午前9時から午後4時30分までになります。
月曜日から金曜日(水曜日を除く)

薪 販売してます!!

1束
¥550(税込)



松くい虫予防薬剤散布 申込受付中です。

庭の松の木の薬剤散布を毎年5月中旬から7月にかけて行っています。
今年も散布を希望される方は再確認のため、事前に連絡をしていただきたくしますよう、よろしくお願い申し上げます。
森林組合☎42-1035へご連絡ください。
※新規の申し込みも承っております。

毎年の方もお申し込み
お願いします!

5月13日までに
ご連絡ください!

松くい虫予防薬剤散布の費用

〔費用〕
3,300~5,500円/松の木一本当り
木の大きさにより料金が異なります。

〔施工時期〕
5月中旬~7月 2回散布します。
(1回目散布後、3~4週間後に2回目散布)

編集後記

民法改正により令和4年4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられました。およそ140年ぶりの改正になります。
遠い記憶ですが、私が二十歳で成人を迎えた時は、大人の仲間入りと言われても全然実感が湧かず、学校卒業後久しぶりに成人式で出会えた友達との再会を喜んでいただけだったように思います。
今回発行の組合だよりには、3月26日に開催された第55回の通常総代会の内容を主に掲載しています。
他に、下原自治会の奨励賞受賞について、京都府立林業大学生の就業実習受け入れ、新入・退職職員の紹介、購買からのお知らせで春の売り出し等を載せています。
次の組合だよりは7月を予定しています。